

文型 使役 せる・させる る	例文： 先生は私を立たせます（強制） 先生は学生に本を読ませます（強制） 私は子供を自由に遊ばせます（許可） 先生は私たちを笑わせます（感情）	1. N1はN2を使役形（強制） 2. N1はN2に使役形（強制） 3. N1はN2を/に使役形（許可） 4. N1はN2を使役形（感情） 5. 使役形でいただけませんか
させてください	わたしに読ませてください	
させていただけませんか	私に読ませていただけませんか	

文型とその説明

1.	先生は どのようなことを させますか。 先生は わたしを 立たせます
----	---

N1はN2を使役形（強制）

Pola kalimat ini adalah pola kalimat kausatif, yaitu secara tidak langsung “... menyebabkan,menyuruh” seseorang melakukan sesuatu

Verba yang digunakan dalam pola kalimat ini adalah verba intransitif, dan pola kalimat ini hanya dipergunakan oleh orang lebih tua, yang memiliki kedudukan yang lebih tinggi, usia yang lebih tua, dalam bahasa Jepang disebut *me ue* (目上) terhadap bawahan (目下)

Pembentukan verba kausatif adalah sama dengan verba bentuk negatif, dengan memperhatikan golongan verbanya.

Secara rinci, pembentukan verba kausatif adalah sbb :

① verba golongan I (*godan dooshi*) bentuk ない + せる

contoh : 立つ → 立たせる

読む → 読ませる

② verba golongan II (*ichidan dooshi*)、*gobi - “ru”* nya dihilangkan kemudian + させる

contoh : 見る → 見させる
 食べる → 食べさせる

③ verba golongan III (*henkaku dooshi*)

contoh : くる → こさせる する → させる

練習 : 使役動詞の練習

1.	話す	話さない	話させます
2.	書く		
3.	遊ぶ		
4.	飲む		
5.	持つ		
6.	返る		
7.	借りる		

例 : 先生は 3年生に 休む → 休ませます

1. そふは まごに 今回の休みに いなかへ (遊ぶ) →
2. 母は 弟に ミルクを (飲む) →
3. 先生は 学生に 特に会話授業に 日本語を (話す) →
4. 友達はわたしに

2	先生は あなたに どんなことを させますか。 先生は 私に 本を 読ませます
---	---

N1 は N2 に使役形 (強制)

Pola kalimat ini pembentukkan verbanya sama dengan bagian 1, pola kalimat ini menjelaskan untuk menceritakan pada orang lain bahwa seseorang telah menyuruh dirinya berbuat sesuatu.

練習 :

1. 母は 子供に 勉強 (する) → 母は子供に 勉強させます。
2. 先生は 学生たちに レポートを (書く) →

3. 父は 弟に 新聞を 買う →
4. 姉は 妹に 日本料理を 作る →
5. 私は アニサさんに フランス語の手紙を 訳します →

3	あなたは 子供に どういうふうに 遊ばせますか。 私は子供を自由に遊ばせます (許可)
----------	--

N1 は N2 を/ に使役形 (許可)

Pola kalimat ini digunakan untuk menjelaskan tentang ijin, menyetujui sesuatu yang kita kehendaki kepada orang lain

練習 :

1. 両親は 子供を たくさん 食べる → 両親は 子供を たくさん食べさせる。
2. 先生は 学生を ゆっくり 食事する。→
3. 母は 私を きれいに 書きます。→
4. 父は 運転手を 注意に 運転する →
5. 友達は 私に がまんを 待つ →

4	先生は おもしろい話を 話しました。 先生は 私たちを 笑わせます (感情)
----------	---

N1 は N2 を使役形 (感情)

Pola kalimat ini digunakan untuk menjelaskan perasaan, yang menjadikan seseorang merasa gembira, sedih, kesal dll.

練習 :

1. 学生は 先生を こまる。→ 学生は 先生を こまらせる。
2. 私は 両親を よろこぶ →
3. 父は 家族を 楽な生活を 送る →
4. 友達は ユヌスさんを 前のことを思い出す →
5. あの事故は 母を 悲しむ →

5	私に読ませていただきますか はい、ありがとうございます、おねがいします。
---	---

使役形ていただけませんか

Pola kalimat ini digunakan untuk menawarkan jasa agar pekerjaan tersebut oleh saya. Yang kerjakan. Dalam contoh kalimat di atas, bila diartikan dalam bahasa Indonesia maka identik dengan penawaran bahwa maukah saya bacakan ?

練習 :

1. 先生に 質問する。 → 先生に 質問させて いただけませんか。
2. アニサさんに 料理を 作る →
3. 友達に 写真を とる →
4. お手伝いさんに 部屋を そうじする →
5. 妹に つくえを かたづける →

させてください	わたしに読ませてください
---------	--------------

Pola kalimat ini digunakan sebagai permintaan langsung kepada yang bersangkutan untuk dikerjakan, dalam bahasa Indonesia kalimat tersebut di atas diartikan sebagai berikut :

Tolong suruh saya baca.

練習 :

1. 学生に 練習する → 学生に 練習させてください。
2. 弟に 絵を 描く →
3. 姉に 料理を 作る →
4. 妹に 歌を うたう →

5. ブディさんに 荷物を 運ぶ →